



牡幼だより

第5号

【ホームページ】 <http://www.botanyama-k.city-niigata.ed.jp>



～つやつやの茄子～



充実の1学期

七夕の短冊に書いた願い事を叶えた子どもがたくさんいます。

その願い事は、「顔を水につけられますように。」「水中ロケットができるようになりますように。」です。

プール遊びが始まった頃は、顔に水がかかるのも嫌がる子どももいました。そんな様子の子どもたちに、これだけやる気にさせた原動力はなんでしょう？

一人の子どもが「こうなりたい。」と思って、水中ロケットをやり遂げました。友達が頑張っている姿を見ていた周りの子どもたちも、「自分もやってみたい。」と意欲をもち諦めそうになっても先生に寄り添ってもらい、やり続けました。水中ロケットをクリアする友達が現れると、「やったね！」と一緒に喜んでくれる友達の姿がありました。これが、またうれしくて、自ずと頑張る力が湧いてきたようです。そして、自分で「できるようになったことを何度もやってみたい。」という子どもの気持ちをくみ取った先生たちの励ましの言葉も、俄然子どもの「やる気スイッチ」を押したようです。自信をもってやれるようになると、「今度はみんなでやってみよう。」と友達とそろって取り組むことがおもしろくて、何度も何度も挑戦していました。

この夏、毎日のように楽しんできたプール遊びで、少し頑張れば「できそう！」という目的をその子なりのペースで自覚化していったように感じます。先生や友達との温かいふれ合いの中で、その子なりにやれそうなことに積極的に関わり、自分の存在感や充実感を十分に味わったプール遊びでした。

個々の成長と8人の集団としての成長を感じた1学期でした。



2学期への期待をもって、子どもたちは「元気土づくり」をしました。1ヶ月後が楽しみです。

明日からの夏休み、暑さや感染予防に努めながら、元気にお過ごしください。また、会いましょう！



新潟県立幼稚園さんとの交流(7/1)



到着するまで遠かったけど、お友達の声が聞こえたら、思わず駆け出しちゃいました。

みんなが集まったら、お友達がいっぱい。「よろしくお願いします。」



県立幼稚園さんには、「きらきら池」がありました。木陰が心地よいお庭です。

砂場で遊びました。初めて使う道具を「これ、使う？」とお友達が貸してくれました。



牡丹山幼稚園にはないブランコに乗りました。風を切って気持ちいいね。

手洗いをするとき、並びます。順番を守って、次のお友達へ「はい、どうぞ！」



七夕の会(7/7)

園庭に生えている笹竹を一人が一本ずつ選び、自分で作った七夕飾りや短冊を飾り付けました。

♪笹の葉さらさら……♪と子どもたちのきれいな歌声が響きました。天の川、見えましたか??



ジャガイモ掘りました。「うんとこしょ!どっこいしょ!」



近くのスーパーでメモを見ながらお買い物。



カレーパーティー&夏祭り(7/15)

春に植えたジャガイモを掘り、毎日お世話をしてきたトマト、ピーマン、茄子を収穫して、カレー作りが始まりました。

カレールーを鍋に入れるとき、グループの4人が、誰が先に入れるかでルーの取り合いになりました。先生が「自分たちで相談してよ。」と声を掛けると、子どもたち4人はそれぞれ思っていることを話し、順番を決めていました。子どもだけで解決する方法を考えるようになりました。大きな成長です。



野菜は手で皮をむいたり、ペットボトルの蓋でこすったり、包丁で切りました。包丁を使うときは「猫の手」をお忘れなく。



おうちの人が開いてくれた夏祭り。「ヨーヨー風船、つれるかな?」



親子一緒に、飛び切りのカレーをいただきました。

